

公認大会の記録申請について

2025年3月23日
情報処理委員会

日本陸連からの連絡で、2024年度まで陸上競技マガジン社が代行していた記録処理を2025年度より日本陸連が行い登録者への迅速なサービスをめざすことになった。

その為、2025年度を移行期間としつつも、記録の申請はCSVデータ(広島県ではニシのNANS・アスリートランキング・SEIKO)のみを基本とする。

上記競技会システムを使用できない場合はエクセルデータ(担当者がCSVデータに変換)も2025年度は受け付けるが、CSVデータに変換し易いフォーマットを使用してほしい。

また、紙媒体での記録申請は受け付けない(申請されても公認記録とはならない)。

以上のことから

① できるだけCSVデータがはき出せる競技会システムを利用して大会を実施。

CSVデータは、トラック、フィールド(高さ)、フィールド(長さ)、リレー、混成、ロード、駅伝に分ける

新年度からは気象のデータおよび対抗得点のデータは必要ない

(ただし、陸マガおよび月刊陸上への記録のサービスのためには必要か)。

② エクセルを用いて大会を実施する場合は、CSVデータに変換し易い形(1行に1競技者のデータを入れ、リレー種目も1行に1チーム全員の競技者を入れる等)に変える。

ひな形のエクセルデータを現在作成中ですが、CSVデータに変換し易いように考えて作成されてもかまいません。

中体連等でよく使われている畠山先生が作成されたエクセルでの大会は後処理が大変なため使用しないでください。

※2025年4月6日(日)に広島広域公園にて実施の審判講習会の後に、記録担当者の説明会を実施予定です。